

第4章 ポーランド侵攻・占領とユダヤ人迫害 一九三九年九月～一九四一年六月 119

はじめに 120

1. 奇襲攻撃・電撃的制圧とポーランド人指導者層の殲滅 122
 2. 総督府統治と保留地構想段階の追放——一九四〇年春まで 133
 3. 対英仏戦争と追放・ゲットー化強行——一九四一年春まで 149
 4. 全般的衰弱・大量餓死への道 155
- 小括——対ソ戦勝利の展望と新たな追放構想 160

第5章 ソ連征服政策とユダヤ人大量射殺拡大過程

——占領初期一九四一年六月～九月を中心に

はじめに 166

1. ヒトラーの「絶滅戦争」とは何を意味するか 167
2. 独ソ戦初期のユダヤ人の犠牲——概観 176
3. 歴史的前提——ロシア史とソ連時代のユダヤ人 179
4. ソ連征服戦争の準備とユダヤ人の位置づけ 190

5. 奇襲攻撃・軍後方地域拡大・激戦化と焦眉の治安確立課題 198
- 小括 217

第6章 ヌダヤ人問題の最終解決

——世界大戦・総力戦とラインハルト作戦

はじめに 220

1. 独ソ戦下総督府ポーランドの全体状況 225
 2. 体系的大量殺害への道 231
 3. 臨界状況の総督府と一九四一年一月中旬の根本的転換 237
 4. 総督フランクの閣議総括演説——「ドイツ民族防衛のため」のユダヤ人殺戮 243
 5. 世界大戦・総力戦の死闘とヴァンゼー会議 247
 6. ラインハルト作戦の段階的急進化 252
- (1) 大量殺害の第一段階一九四二年三月から六月 252
- 春・夏の総攻撃の総体的力学のなかで

- (2) 大量殺害の第二段階一九四二年七月から一二月 263
- スターリングラード攻防戦の総体的力学のなかで